



32 ページ 1 行目 その日の下校時、理緒は、あかねと希恵が から
34 ページ 1 行目 「銀色の裏地。」を読んで答えましょう。

喜楽研の
5分 国語
教科書プリント

光村図書教科書の教材より抜粋

5 年

目 次

銀色の裏地	1
古典の世界(一)「方丈記」	3
モモ	4
かぼちゃのつるが	7
われは草なり	8
浦島太郎「御伽草子」より	9
解答例	10

(1) なぜ、高橋さんは、「坂本さん、今日、プレーパークに行かない。」(P32 6行目)と(坂本)理緒に言ったのですか。正しいものに○をつけましょう。

- () 遊具で遊びたいから。
- () しばふに横になりたいから。
- () 空を見ようと思ったから。

(2) 不思議に思いながら(P33 5行目)について、答えましょう。

① このように思ったのは、だれですか。

()

② どんなことを不思議に思ったのですか。

()

(3) プレーパークでの高橋さんの言動について、正しいものに○、そうでないものに×をつけましょう。

- () ずんずんしばふの中に入っていく。
- () 「う、うん。」と言う。
- () ぼそりと何かをつぶやく。

(4) 高橋さんがぼそりと何かをつぶやいた(P33 12行目)とありますが、高橋さんは何とつぶやいたのですか。文中からぬき出しましょう。

()

銀色の裏地 (3)

名前

(2) なぜ、理緒は、はむむような声が出ていた
(P35 12行目)ののでしょうか。あなたの考えを書き
ましよう。

(1) どんなことがとてもすてきなことだった
(P35 2行目)のですか。



34 ページ 14 行目 あの厚い雲の向こうに太陽はある。から
35 ページ 12 行目 はむむような声が出ていた。を読んで答えましよう。

銀色の裏地 (2)

名前

(2) いいことはちゃんとする(P34 9行目)とありま
すが、高橋さんはこのことをどのように例え
ていますか。正しい方に○をつけましよう。

- () 雲の裏側は銀色にかがやいている。
- () くもっている。

(1) 理緒の疑問(P34 3行目)とは、どんなことですか。



34 ページ 2 行目 今度は聞き取れた。から
34 ページ 13 行目 だまってくもり空を見上げ続けた。を読んで答えましよう。

(3) そのこと(P34 12行目)とは、どんなことを指し
ていますか。



「方丈記」(2)

名前

- () 美しいもの
- () はかないもの
- () おそろしいもの

(2) 鴨長明は、この世(74下段11行目)をどんなものだと感じていますか。正しいものに○をつけましょう。

を、細かく書き記した作品。

(1) 「方丈記」(74下段9行目)は、どんな様子を、書き記した作品ですか。



74ページ 下段9行目 「方丈記」は、大火事や地震などのために から
74ページ 下段12行目 感じる見方が表れています。 を読んで答えましょう。

「方丈記」(1)

名前



74ページ 上段1行目 ゆく河の流れは絶えずして、 から
74ページ 下段8行目 この世の中の人間も住居も、これと同じだ。 を読んで答えましょう。

(1) 〈現代語訳〉から、次の言葉にあたる部分をぬき出しましょう。

① もとの水にあらず(上段2行目)

(2) 〈原文〉から、次の言葉にあたる部分をぬき出しましょう。

① 川の流れは絶えることがなく(下段1行目)

② かつ消え、かつ結びて(上段3行目)

② 同じあわがずっとそのままということはない(下段5行目)

③ 世の中にある人とすみかと(上段5行目)

モモ (1)

教科書

92 ページ 1 行目

町の人々から「時間」をぬすんでいる から

93 ページ 上段14 行目

地下室まで通りぬけたのです。を読んで答えましょう。

(1) 「モモ」は、かれらから町の人々をすくおうと考えました(P92 4 行目)とありますが、「かれら」とはだれのことですか。

(3) それはむしろ、自分を元気づけるためでした(P93 上段8 行目)とありますが、なぜですか。

(2) カメの背中に文字がうかんだとき、なぜモモは「心配なんかしてないわ。」(P93 上段7 行目)と言ったのですか。正しい方に○をつけましょう。

- () カメを元気づけるため。
- () 自分を元気づけるため。



モモ (2)

教科書

93 ページ 上段15 行目

もしモモが、灰色の男の大軍が から

94 ページ 上段6 行目

人っ子一人いません。を読んで答えましょう。

(1) そんなことは夢にも思いませんでした(P93 上段17 行目)とありますが、「そんなこと」とはどんなことですか。

(4) そんなことはつゆ知らぬモモ(P93 下段11 行目)とありますが、「つゆ知らぬ」とはどんな意味ですか。正しいものに○をつけましょう。

- () よく知っている。
- () 知りたくない。
- () 全然知らない。

(2) それがよくかったのです(P93 下段3 行目)とありますが、「それ」とはどんなことですか。正しい方に○をつけましょう。

(5) 注意信号(P93 下段13 行目)とありますが、どのような注意ですか。文中から四文字でぬき出しましょう。

--	--	--	--

- () カメの後について、一步一步、しんぼう強く歩いていったこと。
- () 町の雑踏の中でうまく道を見つけたこと。

(3) 今度はいつ、どこに追っ手が現れるか(P93 下段5 行目)とありますが、「追っ手」とはだれのことですか。

(6) 人っ子一人いません(P94 上段5 行目)とありますが、どんな意味ですか。正しい方に○をつけましょう。

- () 人が少ししかない。
- () 人がだれもない。

モモ (3)



94 ページ 上段^{だん}8 行目 時間貯蓄銀行の本部に、モモを見た から

94 ページ 下段11 行目 灰色の声^{こゑ}が答えました。を読んで答えましょう。

(1) われわれにも分かりません(P94 上段15 行目)とありますが、「われわれ」とはだれのことですか。

() 「時間貯蓄銀行」の本部の人

() 「時間貯蓄銀行」のモモを追いかけている灰色の男たち

(3) 子どもはその境界線に向かってゆきました(P94 下段6 行目)とありますが、何の境界線ですか。

() の境界線

(2) どんなことについて、どうもおかしなことです(P94 上段15 行目)と言っているのですか。

モモがまるで、

() こと。

教科書

94 ページ 下段13 行目 最初、モモは、夜が明け始めたのだと から

95 ページ 下段14 行目 前に進むのにびっくりしました。を読んで答えましょう。

(1) この不思議な光(P94 下段14 行目)は、正確に言えば、どんな瞬間にやって来たのですか。

瞬間。

(2) 光があらゆる方角からいちどきにふり注いでいる(P95 上段5 行目)ことで、かげが、どのようになっているのですか。

かげが、

() になっている。

(3) その記念碑(P95 上段13 行目)は、どんなものでしたか。() にあてはまる言葉を書きましよう。

黒い、

() の上に、

() たまご。

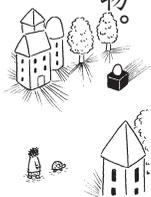
(4) 建物のほうも、これまでモモが見たものはまるつきりちがつていました(P95 上段17 行目)について、答えましょう。

① どんな建物でしたか。正しいものについて○をつけましょう。

() 目のくらむほどの白さの建物。

() まどのおくが真っ白な建物。

() 人が住んでいるかどうか、見当もつかない建物。



② モモは、それらの建物は何の目的のために造られていると思いましたが。

住むためのものではなくて、何か別の、

目的のため。

モモ (4)

モモ (5)



95 ページ 下段^{だん}16行目 この不思議な地区の外側の、夜の町では、から

96 ページ 下段2行目 はるかかなたに消えていました。を読んで答えましょう。

(1) 三台のしゃれた車がライトを光らせて
(P96 下段16行目)とありますが、三台のしゃれた車に乗っているのはだれですか。

何人もの

(2) なんともわけの分からない事態
(P96 上段4行目)とは、どんなことですか。

(3) 灰色の男たちはこれに気がつく
(P96 上段12行目)とありますが、「これ」とはどんなことですか。

(4) 「ちくしょう。」とさげびながら
(P96 上段13行目)とありますが、灰色の男たちは、どんな気持ちでさげんだのでしょうか。正しいものに○をつけましょう。

- () はずかしい気持ち
- () 悲しい気持ち
- () 腹立たしい気持ち

96 ページ 下段3行目 「だめだ。」一人が言いました。から

96 ページ 下段15行目 急ぐことはもうありません。を読んで答えましょう。

(1) 「わたしも分からん。」(P96 下段7行目)とありますが、何について分からないと言っているのですか。

(2) 斟酌してもらえるかどうかだ(P96 下段9行目)について、答えましょう。

① 「斟酌してもらおう」の意味として、正しいものに○をつけましょう。

- () 事情をくみ取ってもらおう。
- () 許してもらおう。
- () ほめてもらおう。

② だれに斟酌してもらうのですか。正しいものに○をつけましょう。

- () 本部
- () 灰色の男たち
- () モモ

(3) 灰色の男たちはみんなうなだれて
(P96 下段13行目)とありますが、なぜうなだれたのですか。正しいもの二つに○をつけましょう。

- () 不思議な光を見て、疲れてしまったから。
- () 裁判にかけられるから。
- () ほめられることはありえないから。

(4) 今となっては、急ぐことはもうありません
(P96 下段14行目)とありますが、なぜですか。正しい方に○をつけましょう。

- () もうモモは、道のはるかかなたに消えてしまつて、つかまえることができないため。
- () 「時間貯蓄銀行」の本部の人に、事情を話すため。

モモ (6)

かぼちやのつるが

名
前

教科書

100、101ページ

かぼちやのつるがから

「かぼちやのつるが」

空をつかもうとしている を読んで答えましょう。

(1) 文中で三回以上くり返し出てくる言葉を二つ書きましょう。

() ()

() ()

(4) どこにはい上がっていますか。二つ書きましょう。

() ()

() ()

竹の上 ()の上

(2) (1)の言葉をくり返すことによって、どのような様子が分かりますか。正しい方に○をつけましょう。

() () かぼちやのつるがちぢんでいる様子。

() () かぼちやのつるが伸びて広がっている様子。

(3) はい上がり、葉をひろげているのは何ですか。

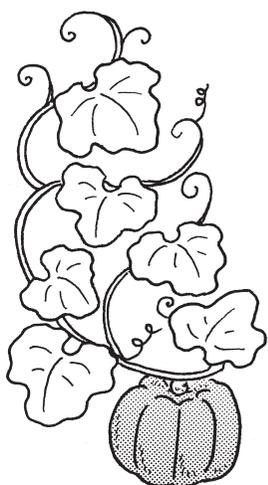
() ()

(5) 小さなその先端(PI01 5行目)は、どんな手を開いていますか。文中からぬき出しましょう。

() () のような手

(6) (2)は、今、何をつかもうとしていますか。文中から一文字でぬき出しましょう。

()



教科書

102ページ

「われは草なり」

われは草なりから
生きんとす を読んで答えましょう。

(1) この詩は、何連でできていますか。□に漢数字を書きましよう。

連

(2) 次の言葉の意味に合うものを下から選び、線で結びましよう。

伸びんとす ・ 伸びない

伸びられる ・ 伸びることができる

伸びぬ ・ 伸びようとする

(3) 二連目でくり返し出てくる言葉は、何ですか。文中から三文字でぬき出ましよう。

(4) 願ふなり(PI02 中段11行目)とありますが、何を願っているのですか。文中から四文字でぬき出ましよう。

(5) 生きる日(PI02 下段2行目)とありますが、これを何と表していますか。文中から二つぬき出ましよう。

(6) 詩の中で「生きんとす」という言葉は、何回出てきますか。□に漢数字を書きましよう。

回

(7) この詩には、くり返しの表現が使われています。この表現には、どんな効果がありますか。正しいものに○をつけましよう。

() 言葉を分かりやすくする効果

() 言葉を強く印象づける効果

() 言葉を他のものにとえる効果





144、145ページ
「浦島太郎」

太郎思ふやう、亀が与へしかたみの箱、から箱の中にたたんで入れてあつたのだ。を読んで答えましょう。

(1) 〈現代語訳〉から、次の言葉にあたる部分をぬき出しましょう。

① あけて見ばやと思ひ (P144 上段3行目)

② 見るこそくやしかりけれ (P144 上段3行目)

③ 虚空に飛び上がりける (P145 上段2行目)

④ 亀がはからひととして (P145 上段3行目)

(2) この箱をあけて見れば (P144 上段3行目) について、答えましょう。

① 中から何が立ち上りましたか。〈現代語訳〉から答えましょう。

が三本立ち上った。

② ①を見た太郎は、どうなりましたか。〈現代語訳〉から答えましょう。

二十四、五さいだったのに、

(3) 虚空に飛び上がりける (P145 上段2行目) とありますが、「虚空」とは何ですか。〈現代語訳〉から二文字でぬき出しましょう。

(4) 箱の中にたたみ入れにけり (P145 上段4行目) とありますが、何が箱の中にたたんで入れてあつたのですか。〈現代語訳〉から六文字でぬき出しましょう。

(5) 次の文がお話の順番になるように、() に1〜4の番号を書きましょう。

() 太郎が箱を開ける。

() 太郎がおじいさんになる。

() 亀が、浦島の年の数を箱の中にたたんで入れる。

() 太郎が鶴になって、大空へ飛び上がる。

本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

銀色の裏地 (1)

名
前



32 ページ 1 行目 その日の下校時、理緒は、あかねと希恵が から
34 ページ 1 行目 「銀色の裏地。」を読んで答えましょう。

喜楽研の 5分 国語 教科書プリント

光村図書教科書の教材より抜粋

5 年

目 次

銀色の裏地	1
古典の世界 (一) 「方丈記」	3
モモ	4
かぼちゃのつるが	7
われは草なり	8
浦島太郎 「御伽草子」より	9
解答例	10

(1) なぜ、高橋さんは、「坂本さん、今日、プレーパークに行かない。」(P32 6 行目)と(坂本)理緒に言ったのですか。正しいものに○をつけましょう。

- () 遊具で遊びたいから。
- () しばふに横になりたいから。
- () 空を見ようと思ったから。

(2) 不思議に思いながら(P33 5 行目)について、答えましょう。

① このように思ったのは、だれですか。

理緒

② どんなことを不思議に思ったのですか。

くもり空なのに、
高橋さんが絶好の
天気だと言ったこと。

(3) プレーパークでの高橋さんの言動について、正しいものに○、そうでないものに×をつけましょう。

- () ずんずんしばふの中に入っていく。
- × () 「う、うん。」と言う。
- () ぼそりと何かをつぶやく。

(4) 高橋さんがぼそりと何かをつぶやいた(P33 12 行目)とありますが、高橋さんは何とつぶやいたのですか。文中からぬき出しましょう。

「銀色の裏地」。

本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

銀色の裏地 (3)

名
前

(例)

高橋さんと話ができ、
しずんでいた気持ち
が晴れたから。

(2) なぜ、理緒は、はずむような声が出ていた
(P35 12行目)のでしょうか。あなたの考えを書き
ましょう。

厚い雲の向こうに太陽は
あり、今も雲の裏側は
銀色にかがやいていると
想像すること。

(1) どんなことがとてもすてきなことだった
(P35 2行目)のですか。

教科書

34 ページ 14 行目 ああ、厚い雲の向こうに太陽はある。から
35 ページ 12 行目 はずむような声が出ていた。を読んで答えましょう。

銀色の裏地 (2)

名
前

教科書

34 ページ 2 行目 今度は聞き取れた。から
34 ページ 13 行目 だまってくもり空を見上げ続けた。を読んで答えましょう。

(1) 理緒の疑問(P34 3行目)とは、どんなことですか。

銀色の裏地とは何か
ということ。

(2) いいことはちゃんとする(P34 9行目)とありま
すが、高橋さんはこのことをどのように例え
ていますか。正しい方に○をつけましょう。

- () 雲の裏側は銀色にかがやいている。
- () () くもっている。

(3) そのこと(P34 12行目)とは、どんなことを指し
ていますか。

もしかして、わたしの
気持ちに気づいていた
のかということ。



本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

古典の世界 (一)
「方丈記」(2)

名
前

教科書

74 ページ 上段1行目 ゆく河の流れは絶えずして、から
74 ページ 下段8行目 この世の中の人間も住居も、これと同じだ。を読んで答えましょう。

(1) 〈現代語訳〉から、次の言葉にあたる部分をぬき出しましょう。
(2) 〈原文〉から、次の言葉にあたる部分をぬき出しましょう。

① もとの水にあらず(上段2行目) ① 川の流れは絶えることがなく(下段1行目)

同じ水が流れている
ゆく河の流れは
のではない
絶えずして

② かつ消え、かつ結びて(上段3行目) ② 同じあわがずっとそのままということはない(下段5行目)

こちらで消えては、
あちらで生まれ
久しくとどまりたる
ためしなし

③ 世の中にある人とすみかと(上段5行目)

この世の中の人間も
住居も

教科書

74 ページ 下段9行目 「方丈記」は、大火事や地震などのために から
74 ページ 下段12行目 感じる見方が表れています。を読んで答えましょう。

(1) 「方丈記」(74下段9行目)は、どんな様子を、書き記した作品ですか。

大火事や地震などの
ためにあっていく都や、
苦しむ人々の様子
を、細かく書き記した作品。

(2) 鴨長明は、この世(74下段11行目)をどんなものだと感じていますか。正しいものに○をつけましょう。

- () 美しいもの
- (○) はかないもの
- () おそろしいもの

本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組みさせる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

名前

モモ (1)



92 ページ 1 行目 町の人々から「時間」をぬすんでいる から
93 ページ 上段14行目 地下室まで通りぬけたのです。を読んで答えましょう。

(1) 「モモ」は、かれらから町の人々をすくおうと考えました(92 4行目)とありますが、「かれら」とはだれのことですか。

灰色の男たち

(3) それはむしろ、自分を元気づけるためでした(93 上段8行目)とありますが、なぜですか。

本当は少し心配になつていたから。

(2) カメの背中に文字がうかんだとき、なぜモモは「心配なんかしてないわ。」(93 上段7行目)と言ったのですか。正しい方に○をつけましょう。

- () カメを元気づけるため。
- () 自分を元気づけるため。



93 ページ 上段15行目 もしモモが、灰色の男の大軍が から
94 ページ 上段6行目 人っ子一人いません。を読んで答えましょう。

(1) そんなことは夢にも思いませんでした(93 上段17行目)とありますが、「そんなこと」とはどんなことですか。

灰色の男の大軍が自分を追跡し、さがしていること。

(4) そんなことはつゆ知らぬモモ(93 下段11行目)とありますが、「つゆ知らぬ」とはどんな意味ですか。正しいものに○をつけましょう。

- () よく知っている。
- () 知りたくない。
- () 全然知らない。

(2) それがかかったのです(93 下段3行目)とありますが、「それ」とはどんなことですか。正しい方に○をつけましょう。

- () カメの後について、一步一步、しんぼう強く歩いていったこと。
- () 町の雑踏の中でうまく道を見つけたこと。

(5) 注意信号(93 下段13行目)とありますが、どのような注意ですか。文中から四文字でぬき出しましょう。

「シズカニ」

(3) 今度はいつ、どこに追っ手が現れるか(93 下段5行目)とありますが、「追っ手」とはだれのことですか。

灰色の男たち / 灰色の男の大軍

(6) 人っ子一人いません(94 上段5行目)とありますが、どんな意味ですか。正しい方に○をつけましょう。

- () 人が少ししかない。
- () 人がだれもない。

モモ (2)

名前

本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

名前

モモ (3)



94 ページ 上段 8 行目 時間貯蓄銀行の本部に、モモを見た から
94 ページ 下段 11 行目 灰色の声が答えました。を読んで答えましょう。

(1) われわれにも分かりません(94 上段 15 行目)とありますが、「われわれ」とはだれのことですか。

- () 「時間貯蓄銀行」の本部の人
- 「時間貯蓄銀行」のモモを追いかけている灰色の男たち

時間 の境界線

(3) 子どもはその境界線に向かってゆきました(94 下段 6 行目)とありますが、何の境界線ですか。

(2) どんなことについて、どうもおかしなことです(94 上段 15 行目)と言っているのですか。

モモがまるで、

急に地面にのみこまれ
でもしたみたいに、
ゆくえが分からなくなった
こと。

94 ページ 下段 13 行目 最初、モモは、夜が明け始めたのだと から
95 ページ 下段 14 行目 前に進むのにびっくりしました。を読んで答えましょう。



94 ページ 下段 13 行目 最初、モモは、夜が明け始めたのだと から
95 ページ 下段 14 行目 前に進むのにびっくりしました。を読んで答えましょう。

(1) この不思議な光(94 下段 14 行目)は、正確に言えば、どんな瞬間にやって来たのですか。

角を曲がってこの通りに入った瞬間。

(2) 光があらゆる方角からいちどきにふり注いでいる(95 上段 5 行目)ことで、かげが、どのようになっているか、かげが、

それぞれみんなちがう方向
にのびている。

(3) その記念碑(95 上段 13 行目)は、どんなものでしたか。()にあてはまる言葉を書きましょう。

- 黒い、 () 真っ四角の石の台 () の上に、
- ものすごく大きな白い () たまご。

(4) 建物のほうも、これまでモモが見たものとはまるっきりちがっていました(95 上段 17 行目)について、答えましょう。

- ① どんな建物でしたか。正しいものに二つ ○ をつけましょう。

○ () 目のくらむほどの白さの建物。

() () まどのおくが真っ白な建物。

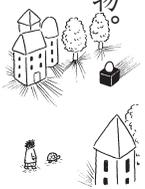
○ () 人が住んでいるかどうか、見当もつかない建物。

② モモは、それらの建物は何の目的のために造られていると思いましたか。

住むためのものではなくて、何か別の、

よく分からない不思議な

目的のため。



モモ (4)

名前

本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組みさせる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

名
前

モモ (5)



95 ページ 下段16行目 この不思議な地区の外側の、夜の町では、から
96 ページ 下段2行目 はるかかなたに消えていました。を読んで答えましょう。

(1) 三台のしゃれた車がライトを光らせて
(P95 下段16行目)とありますが、三台のしゃれた車に乗っているのはだれですか。

何人もの
灰色の男(たち)

(2) なんともわけの分からない事態
(P96 上段4行目)とは、どんなことですか。

急に、車がちつとも前に進まなくなったこと。

(3) 灰色の男たちはこれに気がつくこと
(P96 上段12行目)とありますが、「これ」とはどんなことですか。

(車の)速度を上げれば上げるほど、ますます進まなくなること。

(4) 「ちくしょう。」とさげびながら
(P96 上段13行目)とありますが、灰色の男たちは、どんな気持ちでさげんだのでしょうか。正しいものに○をつけましょう。

- () はずかしい気持ち
- () 悲しい気持ち
- 腹立たしい気持ち

名
前

モモ (6)



96 ページ 下段3行目 「だめだ。」一人が言いました。から
96 ページ 下段15行目 急ぐことはもうありません。を読んで答えましょう。

(1) 「わたしも分からん。」(P96 下段7行目)とありますが、何について分からないと言っているのですか。

車がどうして前に進めないのかということ。

(2) 斟酌してもらえるかどうかだ(P96 下段9行目)について、答えましょう。

① 「斟酌してもらおう」の意味として、正しいものに○をつけましょう。

- () 事情をくみ取ってもらおう。
- () 許してもらおう。
- () ほめてもらおう。

② だれに斟酌してもらうのですか。正しいものに○をつけましょう。

- () 本部
- () 灰色の男たち
- () モモ

(3) 灰色の男たちはみんなうなだれて(P96 下段13行目)とありますが、なぜうなだれたのですか。正しいもの二つに○をつけましょう。

- () 不思議な光を見て、疲れてしまったから。
- () 裁判にかけられるから。
- () ほめられることはありません。

(4) 今となっては、急ぐことはもうありません(P96 下段14行目)とありますが、なぜですか。正しい方に○をつけましょう。

- () もうモモは、道のはるかかなたに消えてしまっただけで、つかまえることができないため。
- () 「時間貯蓄銀行」の本部の人に、事情を話すため。

本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

かぼちゃのつるが

名
前

教科書

100、101ページ かぼちゃのつるがから
「かぼちゃのつるが」 空をつかもうとしている を読んで答えましょう。

(1) 文中で三回以上くり返し出てくる言葉を二つ書きましょう。

はい上がり

葉をひろげ

(2) (1)の言葉をくり返すことによって、どのような様子が分かりますか。正しい方に○をつけましょう。

() かぼちゃのつるがちぢんでいる様子。

(○) かぼちゃのつるが伸びて広がっている様子。

(3) はい上がり、葉をひろげているのは何ですか。

かぼちゃのつる

(4) どこにはい上がっていますか。二つ書きましょう。

屋根

の上

短くなった

竹の上

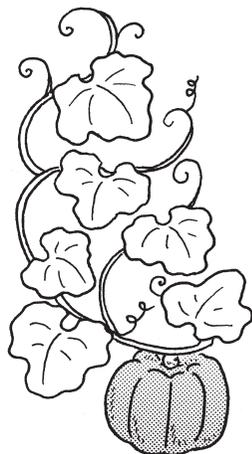
(5) 小さいその先端(101 5行目)は、どんな手を開いていますか。文中からぬき出しましょう。

赤子

のような手

(6) (2)は、今、何をつかもうとしていますか。文中から一文字でぬき出しましょう。

空



本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

われは草なり

名
前

教科書

102 ページ

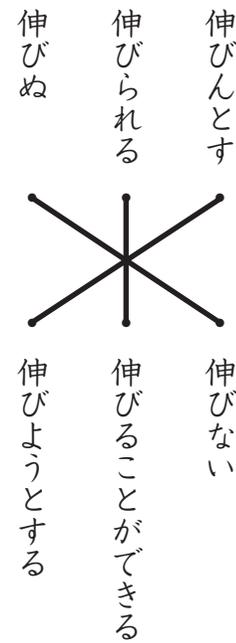
「われは草なり」

われは草なりから
生きんとす を読んで答えましょう。

(1) この詩は、何連でできていますか。□に漢数字を書きましよう。

四 連

(2) 次の言葉の意味に合うものを下から選び、線で結びましよう。



(3) 二連目でくり返し出てくる言葉は、何ですか。文中から三文字でぬき出ましよう。

緑 なり

(4) 願ふなり(P102 中段11行目)とありますが、何をお願いしているのですか。文中から四文字でぬき出ましよう。

緑 の 深 き

(5) 生きる日(P102 下段2行目)とありますが、これを何と表していますか。文中から二つぬき出ましよう。

美 し き

楽 し き

(6) 詩の中で「生きんとす」という言葉は、何回出てきますか。□に漢数字を書きましよう。

二 回

(7) この詩には、くり返しの表現が使われています。この表現には、どんな効果がありますか。正しいものに○をつけましよう。

() 言葉を分かりやすくする効果

(○) 言葉を強く印象づける効果

() 言葉を他のものにとえる効果



本書の解答は、あくまでもひとつの例です。児童に取り組ませる前に、必ず指導される方が問題を解いてください。指導される方の作られた解答をもとに、児童の多様な考えに寄り添って○つけをお願いします。

うらしま たらう 浦島太郎 おとぎぞうし 「御伽草子」より

名
前

教科書

144、145ページ
「浦島太郎」

太郎思ふやう、亀が与へしかたみの箱、から箱の中にたたんで入れてあったのだ。を読んで答えましょう。

(1) 〈現代語訳〉から、次の言葉にあたる部分をぬき出しましょう。

① あけて見ばやと思ひ (P144 上段3行目)

開けて見ようと思ひ

② 見るこそくやしかりけれ (P144 上段3行目)

見てしまったのは
残念なことだった

③ 虚空に飛び上がりける (P145 上段2行目)

大空へ飛び上がって
いった

④ 亀がはからひとして (P145 上段3行目)

亀の心づかいで

(2) この箱をあけて見れば (P144 上段3行目) について、答えましょう。

① 中から何が立ち上りましたか。〈現代語訳〉から答えましょう。

紫色の雲

が三本立ち上った。

② ①を見た太郎は、どうなりましたか。〈現代語訳〉から答えましょう。

二十四、五さいだったのに、

たちまちおじいさんに
変わり果ててしまった。

(3) 虚空に飛び上がりける (P145 上段2行目) とありますが、「虚空」とは何ですか。〈現代語訳〉から二文字でぬき出しましょう。

大空

(4) 箱の中にたたみ入れにけり (P145 上段4行目) とありますが、何が箱の中にたたんで入れてあったのですか。〈現代語訳〉から六文字でぬき出しましょう。

浦島の年の数

(5) 次の文がお話の順番になるように、() に1〜4の番号を書きましょう。

2 太郎が箱を開ける。

3 太郎がおじいさんになる。

1 亀が、浦島の年の数を箱の中にたたんで入れる。

4 太郎が鶴になって、大空へ飛び上がる。